



平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月8日

上場会社名 株式会社ネクステージ 上場取引所 東・名  
 コード番号 3186 URL http://www.nextage.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広田 靖治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安藤 弘志 (TEL) 052(228)6914  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年11月期第1四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年2月29日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	19,240	22.1	426	21.5	350	△14.8	229	△9.5
27年11月期第1四半期	15,761	24.7	351	63.7	411	190.6	253	237.6

(注) 包括利益 28年11月期第1四半期 231百万円(△9.4%) 27年11月期第1四半期 255百万円(241.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	22.66	22.00
27年11月期第1四半期	25.19	24.55

(参考) 持分法投資損益 28年11月期第1四半期 △0百万円 27年11月期第1四半期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第1四半期	20,513	4,648	22.6
27年11月期	17,859	4,477	25.0

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 4,643百万円 27年11月期 4,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	-	0.00	-	6.00	6.00
28年11月期	-	-	-	-	-
28年11月期(予想)	-	0.00	-	6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,115	22.6	800	2.2	686	△19.1	384	△21.7	38.02
通期	77,000	22.0	1,654	30.3	1,500	11.9	862	2.4	85.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名)、除外 ー 社(社名)  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期1Q	10,263,900株	27年11月期	10,263,900株
28年11月期1Q	151,500株	27年11月期	151,500株
28年11月期1Q	10,112,400株	27年11月期1Q	10,048,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境が改善傾向にあり個人消費は底堅い動きとなっておりますが、所得の伸びは限定的であり、株式などの資産価値も不安定なため、消費マインドに力強さが欠ける状態が続いております。一方、海外経済につきましては、緩やかな回復傾向にありますが、中国を始めとするアジア諸国や資源国の景気減速懸念が依然として続いております。

このような環境の中、中古車業界におきましては、平成27年12月から平成28年2月までの国内中古車登録台数は1,479,478台（前年同期比99.1%）と前年を下回る結果となりました。車種別では、普通乗用車登録台数が765,772台（前年同期比100.1%）であり、軽自動車の登録台数は713,706台（前年同期比98.0%）という結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ・一般社団法人全国軽自動車協会連合会統計データ）

当社グループにおきましては、このような状況の中、平成28年1月にネクステージ宇都宮店（栃木県宇都宮市）及びボルボ・カー香里園（大阪府寝屋川市）をオープンいたしました。ネクステージ宇都宮店は3つの専門店（ミニバン専門店、SUV専門店、セダン・スポーツ専門店）を併設した大型店であり、整備設備を充実させることで利益率の高い整備収益の獲得にも力を入れております。ボルボ・カー香里園は当社初の新車ディーラーであり、ショールームはモダンでクールなガラスファサードの外観と、洗練された調度品、北欧らしい温かみのあるラウンジスペースで洗練されたボルボ・ブランドを存分に体感できる空間となっております。

また、販売面につきましては新春初売りをはじめ、各種セールやイベントを実施し、販売台数の確保に努めました。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は192億40百万円（前年同期比22.1%増）、営業利益は4億26百万円（前年同期比21.5%増）、経常利益は3億50百万円（前年同期比14.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億29百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

## 中古車販売店事業

中古車販売店事業は、関東甲信越地方1拠点（3店舗）、関西地方1拠点（1店舗）を出店した一方、関東甲信越地方及び関西地方の併設店舗（2店舗）を統合したことにより、当第1四半期連結会計期間末の拠点数は44拠点（58店舗）となりました。その結果、売上高は191億53百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

## その他事業

中古車輸出事業につきましては、主な輸出相手である東アフリカ諸国の経済事情の悪化に伴う現地通貨の下落により購買意欲が下がり、売上高87百万円（前年同期比45.4%減）となりました。

なお当連結会計年度の販売実績を地域別に示すと次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年2月28日)			当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年2月29日)			対前年同期比		
	販売高 (千円)	期末 拠点数	販売台数 (台)	販売高 (千円)	期末 拠点数	販売台数 (台)	販売高 (%)	期末 拠点数	販売台数 (%)
北海道東北地方	1,462,253	3 (4)	1,097	2,182,823	5 (7)	1,525	149.3	2 (3)	139.0
関東甲信越地方	4,157,679	7 (12)	2,763	4,972,492	10 (18)	3,215	119.6	3 (6)	116.4
東海北陸地方	6,099,094	18 (19)	5,205	8,230,756	19 (20)	5,878	135.0	1 (1)	112.9
関西地方	1,996,765	4 (6)	1,249	1,648,021	5 (6)	886	82.5	1 (-)	70.9
中国四国地方	233,371	1 (1)	212	-	- (-)	-	-	△1 (△1)	-
九州沖縄地方	1,652,000	4 (5)	1,345	2,119,478	5 (7)	1,444	128.3	1 (2)	107.4
海外(中古車輸出)	159,882	- (-)	446	87,367	- (-)	197	54.6	- (-)	44.2
合計	15,761,046	37 (47)	12,317	19,240,940	44 (58)	13,145	122.1	7 (11)	106.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、宮城県

関東甲信越地方……………栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、山梨県、新潟県

東海北陸地方……………岐阜県、愛知県、三重県、静岡県

関西地方……………大阪府、兵庫県

中国四国地方……………岡山県

九州沖縄地方……………福岡県、熊本県

海外……………ケニア、タンザニア、ザンビア

なお、岡山県(1拠点)については平成27年9月をもって閉店しております。

3. 期末拠点数の( )内は店舗数であります。当社は、車のタイプ別に複数店舗を構える拠点があるため、拠点数と店舗数は異なります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は205億13百万円となり前連結会計年度末に比べ26億53百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ23億71百万円増加し、152億16百万円となりました。主な要因は現金及び預金が12億28百万円増加したこと、売掛金が5億75百万円増加したこと及び商品が5億40百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ2億82百万円増加し、52億96百万円となりました。主な要因は新規出店等により、建物及び構築物が5億10百万円増加したこと及び新規出店に係る建設仮勘定が3億48百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ17億55百万円増加し、90億95百万円となりました。主な要因は短期借入金17億49百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ7億27百万円増加し、67億69百万円となりました。主な要因は長期借入金8億9百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ1億71百万円増加し、46億48百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年1月8日の「平成27年11月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,816,261	3,044,315
売掛金	447,598	1,023,044
商品	10,051,429	10,592,138
仕掛品	3,762	10,661
貯蔵品	82,502	74,298
その他	446,054	474,533
貸倒引当金	△2,197	△2,430
流動資産合計	12,845,410	15,216,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,947,537	3,457,565
その他(純額)	649,407	383,879
有形固定資産合計	3,596,944	3,841,445
無形固定資産	275,369	316,491
投資その他の資産	1,141,934	1,139,004
固定資産合計	5,014,248	5,296,941
資産合計	17,859,659	20,513,502
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,243,122	1,351,804
短期借入金	2,900,000	4,649,000
1年内償還予定の社債	210,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	1,099,654	1,208,086
未払法人税等	387,430	76,094
賞与引当金	—	81,941
資産除去債務	5,000	—
その他	1,494,791	1,518,410
流動負債合計	7,339,997	9,095,337
固定負債		
社債	390,000	285,000
長期借入金	5,294,153	6,103,578
資産除去債務	293,784	314,745
その他	64,275	66,185
固定負債合計	6,042,213	6,769,509
負債合計	13,382,211	15,864,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	706,463	706,463
資本剰余金	792,463	792,463
利益剰余金	3,059,069	3,227,564
自己株式	△99,220	△99,220
株主資本合計	4,458,776	4,627,271
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	13,093	15,851
その他の包括利益累計額合計	13,093	15,851
新株予約権	5,577	5,532
純資産合計	4,477,447	4,648,655
負債純資産合計	17,859,659	20,513,502



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	15,761,046	19,240,940
売上原価	13,419,941	16,467,861
売上総利益	2,341,104	2,773,079
販売費及び一般管理費	1,989,898	2,346,482
営業利益	351,206	426,596
営業外収益		
受取利息	892	591
受取家賃	5,541	5,412
その他	81,349	16,556
営業外収益合計	87,782	22,559
営業外費用		
支払利息	12,436	16,049
貸貸原価	4,855	4,747
支払手数料	9,004	76,376
持分法による投資損失	—	668
その他	1,587	1,029
営業外費用合計	27,882	98,870
経常利益	411,106	350,285
特別利益		
新株予約権戻入益	42	45
特別利益合計	42	45
税金等調整前四半期純利益	411,148	350,330
法人税、住民税及び事業税	141,879	71,950
法人税等調整額	16,142	49,211
法人税等合計	158,021	121,161
四半期純利益	253,126	229,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,126	229,168

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	253,126	229,168
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	2,805	2,758
その他の包括利益合計	2,805	2,758
四半期包括利益	255,932	231,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,932	231,926
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、自動車販売及びこれらの附帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、平成28年3月15日開催の取締役会において、次のとおり長期資金の借入について決議し、実行しました。

- (1)借入先：株式会社みずほ銀行、株式会社商工組合中央金庫、株式会社百五銀行、株式会社愛知銀行
- (2)資金用途：設備投資資金及び在庫資金
- (3)借入総額：2,250,000千円
- (4)利率：固定金利
- (5)借入日：平成28年3月18日、平成28年3月22日、平成28年3月31日
- (6)借入期間：5年及び7年
- (7)担保提供資産又は保証の内容：なし

(社債の発行)

当社は、平成28年3月15日開催の取締役会において、次のとおり社債の発行について決議しました。

第14回無担保社債

- (1)資金用途：設備投資資金及び在庫資金
- (2)発行総額：1,000,000千円
- (3)利率：未定
- (4)発行価格：額面100円につき金100円
- (5)償還期限：平成33年4月
- (6)償還方法：満期一括償還
- (7)払込日：平成28年4月